



# 三中だより

◇三笠中学校教育目標◇

1. 自ら学び考える力を育てる
2. 豊かな心を育てる
3. たくましく生きる力を育てる

令和2年12月24日発行 三笠市立三笠中学校 学校だより 第10号 校長：伊藤 孝一 文責教頭：加藤 敦

## 後期前半を振り返って

10月12日にスタートした後期は、本日まで52日間でした。振りかえれば、相変わらずのコロナ禍での学校生活ではありましたが、この時期大きな行事も特になく、どの学年も学習に集中できる期間だったと思います。

本校では、学力向上が課題の一つであり、この時期に先生方の授業改善の研修も盛んに行ってきました。概要としては、まず本校の生徒の課題として3つ。①自ら課題を見つける学習方法をとっている生徒が少ないこと。②自分の考えを表現する力が弱く、獲得した知識を次の学びに繋げたり、生活の中で活用したりすることができていない。③生徒自身が学びを主体的に捉えるに至ってない。以上のことから、目指す生徒像を、「自ら課題を見つけ、自分の考えを積極的に表現し、学びを深めることができる生徒」として、学力向上を図るべく、研修を全力で進めています。具体的に授業の中で意識して行っていることは、①「課題やまとめ」を明確にすることで、何を学ぶのか具体的にとらえることができるようにする。②自分で考え、個人で追求・探求する時間の設定。③自分の考えを仲間と共に考え、深める時間の設定。④自分の考えや学んだことを自分の言葉で表現する時間の設定。これらを授業の中で行うことで課題の解決を図るとともに、このことがまさに、来年度からスタートする新学習指導要領で唱っている「主体的・対話的で深い学び」であり、育成すべき資質能力を身に着けることとなります。もちろん、すぐ結果が見えるテストも大事ではありますが、このようにすぐ成果が見えないのですが、これから先、自立して、生きていく力をつけていくための学力向上というものも大切になってきます。学校でも、認め・褒めることを進めていながら子ども達に力をつけていきますが、ぜひ、ご家庭でもお子さんのために声掛け等やってもらえたら、きっと子どもたちは、まだまだ伸び、成長し続けることと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 有意義な冬休みを！

さて、明日から冬休みに入ります。しっかりと冬休み明けに繋ぐためにも、次の3つことを守ってください。

### 【時間を上手に使う】<規則正しい生活と学習習慣や体力づくり>

冬休みの計画に沿って、学習を中心に、規則正しい生活が送れるよう見守ってください。また、この季節、家にこもりがちで、運動不足や食べ過ぎ、デジタルゲーム等のやり過ぎ、夜更しなど、健康によくはない生活になりがちです。コロナ禍を踏まえつつも、冬のスポーツや雪遊び等で体を鍛えることも必要かと思えます。

### 【自分の身は自分で守る意識付け】<安全意識の向上や健全育成>

冬型の事故・事件が心配です。滑りやすい路面状況や吹雪での安全歩行、雪にかかわる事故等の危険性、夜道での不審者対応等にも十分気を付ける必要があります。また、ネット社会における罠（誹謗中傷・いじめの書き込み、犯罪者のターゲット）について注意喚起をお願いします。

### 【貢献する態度】<家庭の一員としての自覚>

家庭で多く過ごす冬は、特にお手伝いをする中で、自分は家族に必要な人間であること。人の役に立てることの喜びを知り、味わわせるためにも、家庭でのお手伝いの奨励をお願いいたします。

最後に、早いもので、今年もあと1週間程で終わろうとしています。保護者や地域の皆様には、この1年、本校の教育活動に対しましてご支援ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。保護者や地域の皆様にとりまして、まもなく迎える新しい年は、コロナも和らぎ、穏やかで、幸多い年になることをお祈り申し上げます。

## ～三笠市仲間づくり「子ども会議」～

12月9日(水)に三笠市仲間づくり「子ども会議」が行われました。例年は、三笠中学校に市内の小中高校生が集まっていじめ防止に係る取組などの交流を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインを使用した交流(会議)となりました(時代の流れです)。

三笠中学校からは、生徒会執行部の鷲尾さん(2年生)と竹田さん、後藤さん(以上1年生)の3人が参加し、三笠中学校としていじめ防止に向けた「挨拶運動」や「仲間づくりプロジェクト」の取組について紹介をしました。

特に「仲間づくりプロジェクト」は今年度の新たな取組でいじめ防止のために、生徒一人ひとりができることは何か、また、どのように取り組んでいくべきかというねらいをもと「より良い人間関係をつくる」とはどういうことか」というアンケートの実施から取組を始めました。アンケート内容と回答は以下の通りです。

### ①「より良い人間関係とはどんなことか？」

多かった回答は、「仲良くする」ことや「いじめをなくす」の2つでした。

### ②「具体的な考えとしては？」

「協力する」や「互いに思いやる」、「話をする」ということが出されました。

### ③「より良い人間関係を築くために私達ができることは？」

「いじめを無くす」と「仲良くする」の回答が多かったです。

### ④「具体的な方法としては？」

「話をする」や「相手の気持ちを考える」でした。

これらの回答で共通する点は、「互いに話をすることや思いやる気持ちを持つこと」だと分かります。集団で生活していると、考え方の違いや気持ちのすれ違いなどでトラブルになることもあります。その時に、どう対処することが大切なのかが今回のアンケートからも見えてきています。

互いに思いやり、問題を解決するためにしっかりと話し合いができる気持ちや雰囲気や学校全体で作って、生徒一人一人が安心して過ごすことができる学校づくりをしていきましょう。

今回、参加した執行部3人は、とても落ち着いた態度でしっかりと発表したり、他校の発表に対して質問をしたりととても立派でした。今後の継続した取り組みにも期待していきたいと感じた会議でした。



## こころの授業 「心の成長と人との関わり」

1年生の保健の授業において、本校の石川正人スクールカウンセラーを講師としてこころの授業を行いました。目標は、「心の動きを知る」でした。漢字の成り立ちから、心がつく漢字をみんなで考えるなど生徒の興味を引く授業を展開してくれ、生徒も一生懸命に学習していました(どれくらい書けますか?)。

また、「社会性という心の動きとは」では、

### ①決まりを守る ②責任を果たす ③協力する

ことの大切さを教えていただきました。この3つをみんなができることと楽しい集団になりますと石川先生はおっしゃっていました。

中学生(思春期)の頃は、心が発達し、多様な考え方ができるようになってくる時期です。その分、悩みや不安、不満なども出てくるものです。一人で悩み等を抱え込まずに、誰でもよいので相談してください。スクールカウンセラーの石川先生も悩み等の相談にのってくれ、専門的なアドバイスもくれます。心身ともに健康でいられるよう、自分の心と体のチェックをして、調子の悪い時には周囲の人の助けも借りながら過ごしましょう。



<授業後の生徒の感想(一部抜粋)>

○人によって考え方は違って協力するのはできたらいいけど、少し難しい部分もあるのかなと思ったから、そこを上手に操作できるように頑張ろうと思った。

○人の感情を表すときに「下心」という部首が使われると分かりました。人のストレスの溜まり方、相談しなければどんどんストレスが溜まっていき、最終的にマイナス思考に陥ってしまうのですね。このマイナス思考がいじめへと繋がってしまったら自分自身でしかコントロールできないので他の人が止めようとしても心に響かなかつたらまたいじめをしてしまうのかな？

## 夢の実現を目指して！ 3年生三者懇談終わる

12月1日から3年生の三者懇談が行われました。高校受験に向けた進路希望先の確認と今後の対策などが中心に話し合われました。

目標が明確な人、迷いながら決定していった人など様々であったと思いますが、決まったからにはその目標に向かって日々努力していくことが重要です。明日からの冬休みも大事な期間になります。お正月が間近に迫っていますが、生活リズムを大切に、学習計画に沿ってしっかりと受験対策をしてください。

さて、進路で大切なのは、3年生全員が希望する進路先に進めることです。自分だけではなく、全員が…ということをお忘れなく。冬休み明けからは、自分のために、そしてみんなのために授業中はもちろんのこと休み時間もどう過ごせば良いのかを考えていきましょう。3月には3年生全員に「合格」という吉報が舞い降りてくることを楽しみにしています。

## 「学校評価アンケート」ご協力ありがとうございました

11月に実施しました学校評価、保護者アンケートの回収率は85%でした。お忙しい中、ご協力いただきましたこと心からお礼を申し上げます。

結果及び分析については、別紙にて生徒アンケートの結果と併せて配布させていただきます。お寄せいただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営の改善や子どもたちのより良い学校生活にいかしていきたいと考えております。今後ともご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、その他（自由記述）としていただきましたご意見について、下記のように考えております。ご理解・ご了承くださいますようお願い申し上げます（個別の案件や学校だけでは判断できないと判断する内容については掲載を控えさせていただきました）。

### 頂いた質問・意見に対する見解

#### ・「小中連携はどのような取組があるのですか。」

→小中連携では、「小中合同研修」に取り組み、主に授業改善に向けた研修や授業交流を実施しています。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できませんでしたが、小中合同での清掃活動や6年生を対象とした部活動体験、中学校の教師が小学校に出向いて指導を行う「出前授業」を実施しています。

また、学習や生活の決まりを統一したり、9年間を見通した指導計画（授業内容）を立てて授業を進めています。周知不足であったことをお詫びいたします。今後ともご理解いただけるよう広報をしていきたいと思っております。

#### ・「スマホ依存や不登校等の問題に対して学校はどのように取り組んでいるのでしょうか。」

→スマホ依存については、日常的に学級で指導を行ったり各教科でも取り扱い指導を続けてきております。また、今年度は岩見沢緑陵高校の先生を講師に招き、「情報モラル教室」を開催してネットトラブル等について考える機会を設けてきました。スマホ等のネットに係るトラブルは全国的にも問題視されています。学校だけでは、見えない情報も多々あり指導の難しさも感じています。ご家庭の協力をいただきながら生徒が安全、安心な生活を送れるよう今後も指導を継続していきたいと思っております。

不登校の生徒は本校にも数名います。不登校の理由や状況は、生徒一人一人違いがありますが、本人や保護者、外部機関とも連携（相談）しながら改善に向けて取り組んでいるところです。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

#### ・「体力向上はどのような取組をしているのか教えてください。」

→本校では、全学年で新体力テストに取り組み結果を分析しています。課題となる体力については、体力向上が図られるよう体育科の授業を中心に取組を進めているところです。また、例年は体育祭での長縄跳びの取組みやPTA学年レクを通じた運動に親しむ機会を設けていましたが、こちらについても今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができませんでした。ご家庭においても家庭でできる運動（筋力トレーニングやストレッチ等）をしたり生活習慣（睡眠時間の確保や食生活等）を意識していただき、お子さんの健康の保持増進にご協力をお願い致します。

# 1・2月 行事予定

## ご協力ありがとうございました

### 歳末助け合い募金運動

12月1～3日の3日間、生徒会で歳末助け合い募金活動を実施しました。多くの生徒（保護者）、教職員の協力のもと、総額25,455円の募金が集まりました。

集まった募金は、12月7日に生徒会執行部から社会福祉協議会へ届けられました。

協力してくださった皆さん、大変ありがとうございました。



### ペットボトルキャップ寄贈

歳末助け合い募金と一緒に生徒に呼びかけて集まったペットボトルキャップも社会福祉協議会にお渡ししました。

こちらも、協力いただき誠にありがとうございました。地域の方から寄贈いただいたこともありました。心より感謝いたします。

今後も家庭、地域の方のご理解とご協力をいただき、活動を継続していきたいと思っております。



## お知らせ

### 学校指定ジャージ販売先の変更について

学校指定ジャージの取扱店であったAコープ三笠店の衣料部門が来年1月末をもって撤退することとなり、今後は岩見沢の「石田スポーツ」での販売と変更になります。

学校指定ジャージを購入の際は、お手数をおかけしますが石田スポーツにて直接購入いただきますようお願い致します。



石田スポーツ 住所：岩見沢市1条西2丁目9  
電話：0126-22-2500

日	曜	行事
<b>◆1月の行事予定◆</b>		
17	日	
18	月	全校集会
19	火	3年後期期末テスト1日目 年度末反省会議
20	水	3年後期期末テスト2日目 年度末反省会議（予備日）
21	木	
22	金	英語検定
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	全校集会、一斉委員会
27	水	職員会議
28	木	振興会研究部会
29	金	校内研修
30	土	
31	日	
<b>◆2月の行事予定◆</b>		
1	月	三者懇談（1，2年） 高等養護学校入試日
2	火	三者懇談（1，2年）
3	水	三者懇談（1，2年）
4	木	部門・学年会議
5	金	学カテスト（1，2年）
6	土	
7	日	
8	月	三者懇談（1，2年）
9	火	三者懇談（1，2年） 調整会議
10	水	三者懇談（1年） 公立高校推薦入試日
11	木	建国記念の日
12	金	職員会議 漢字検定
13	土	
14	日	
15	月	1年三笠高校学校説明会 小中一貫合同研修
16	火	私立高校入試（A日程） 新入生入学説明会 高等養護学校合格発表
17	水	
18	木	
19	金	全校集会 一斉委員会 私立高校入試（B日程）
20	土	
21	日	
22	月	テスト前部活動停止
23	火	天皇誕生日 テスト前部活動停止
24	水	テスト前部活動停止
25	木	1，2年後期期末テスト 新年度計画会議 テスト前部活動停止
26	金	1，2年後期期末テスト 新年度計画会議（予備日）
27	土	
28	日	